



平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月10日

上場会社名 株式会社トーア紡コーポレーション

上場取引所 東証一部・大証一部

コード番号 3204

URL <http://www.toabo.co.jp/>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)谷 賀寿則

問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)阪本 康

TEL (06)6203-9964

四半期報告書提出予定日 平成24年5月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

(1)連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	4,625	0.6	265	13.3	191	5.8	170	19.2
23年12月期第1四半期	4,651	19.3	306	84.5	203	170.1	142	18.6

(注)包括利益 24年12月期第1四半期 401百万円(83.2%) 23年12月期第1四半期 219百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	1.91	-
23年12月期第1四半期	1.86	-

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第1四半期	35,827	9,218	25.6
23年12月期	31,894	8,995	28.1

(参考)自己資本 24年12月期第1四半期 9,177百万円 23年12月期 8,955百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	-	0.00	-	2.00	2.00
24年12月期(予想)	-	0.00	-	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,800	1.5	450	15.0	300	17.4	200	28.3	2.24
通期	18,000	0.1	1,000	3.5	700	13.2	500	32.0	5.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期 1 Q	89,404,488 株	23年12月期	89,404,488 株
期末自己株式数	24年12月期 1 Q	176,404 株	23年12月期	175,538 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期 1 Q	89,228,815 株	23年12月期 1 Q	76,710,219 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビューは終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成されたものであり、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期の決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災による混乱から回復へと向かいつつあるものの、欧州債務問題、原油高、円高などによる景気の減速懸念により、依然として不透明感が払拭されないまま推移しました。

このような状況の中、当社グループではお客様に満足いただける商品やサービスの開発・提供ならびに新規顧客の開拓に取り組むとともに、引き続き、生産性の向上と業務の効率化によるコスト削減を推進し、企業価値の向上と収益力の改善に注力してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,625百万円(前年同期比0.6%減)、営業利益は265百万円(前年同期比13.3%減)、経常利益は191百万円(前年同期比5.8%減)、四半期純利益は170百万円(前年同期比19.2%増)となりました。

セグメント別業績は次のとおりであります。

[衣料事業]

毛糸部門は、織糸販売は、羊毛価格高の影響で低迷しましたが、ニット系スポーツウェア向けが好調に推移し、昨年並みの売上を維持しました。

ユニフォーム部門は、スクール向けは、昨年並みを維持しましたが、ビジネス向けは、官公庁関連の受注が減少し減収となりました。

テキスタイル部門は、専門店向け・百貨店向け共に好調に推移し増収となりました。

この結果、衣料事業としましては、売上高1,889百万円(前年同期比5.0%減)、営業利益86百万円(前年同期比17.6%減)となりました。

[インテリア産業資材事業]

カーペット、ファイバー部門は、展示会用ニードルパンチ等が好調に推移し増収となりました。

自動車内装材部門は、国内納入分についてはほぼ計画どおりでしたが、タイ向けの輸出が貢献し増収となりました。

この結果、インテリア産業資材事業としましては、売上高1,876百万円(前年同期比16.3%増)、営業利益85百万円(前年同期比223.2%増)となりました。

[半導体事業]

半導体事業は、タイの洪水の影響による顧客の生産減と、家電向けの低迷により減収となりました。

この結果、売上高313百万円(前年同期比19.2%減)、営業利益3百万円(前年同期比91.6%減)となりました。

[ファインケミカル事業]

ファインケミカル事業は、電子材料分野の需要不振のため販売が低迷し、大幅な減収となりました。

この結果、売上高174百万円(前年同期比37.0%減)、営業利益15百万円(前年同期比58.8%減)となりました。

[不動産事業]

不動産事業は、ほぼ計画どおりに推移しました。

この結果、売上高265百万円(前年同期比1.9%減)、営業利益149百万円(前年同期比1.1%減)となりました。

[その他]

売上高107百万円(前年同期比6.5%減)、営業利益15百万円(前年同期比52.5%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比3,933百万円増加し、35,827百万円となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金及び現金及び預金の増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末比3,710百万円増加し、26,608百万円となりました。その主な要因は、長期借入金及び短期借入金の増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末比222百万円増加し、9,218百万円となりました。その主な要因は、為替換算調整勘定の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の業績予想につきましては、平成24年2月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(賞与引当金)

当第1四半期連結会計期間末においては賞与の支給額を確定させることが困難なため、賞与支給見込額の当第1四半期連結累計期間の負担額を賞与引当金として計上しております。

なお、前連結会計年度においては、従業員への賞与支給額は確定しており、かつその全額を前連結会計年度末までに支給しているため賞与引当金は計上しておりません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,443	4,093
受取手形及び売掛金	2,387	4,237
商品及び製品	1,805	1,749
仕掛品	558	567
原材料及び貯蔵品	1,048	1,314
その他	135	301
貸倒引当金	37	47
流動資産合計	8,341	12,215
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,907	2,943
機械装置及び運搬具（純額）	652	639
土地	17,629	17,629
リース資産（純額）	4	4
建設仮勘定	95	57
その他（純額）	44	52
有形固定資産合計	21,334	21,327
無形固定資産		
その他	119	110
無形固定資産合計	119	110
投資その他の資産		
投資有価証券	1,229	1,345
その他	904	863
貸倒引当金	35	35
投資その他の資産合計	2,098	2,173
固定資産合計	23,552	23,611
資産合計	31,894	35,827

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,587	1,703
短期借入金	5,872	6,834
1年内償還予定の社債	1,470	1,490
未払法人税等	29	15
繰延税金負債	-	3
賞与引当金	-	122
その他	1,035	953
流動負債合計	9,994	11,122
固定負債		
社債	1,445	1,500
長期借入金	3,456	6,255
繰延税金負債	5,017	5,038
退職給付引当金	865	889
負ののれん	8	6
長期預り敷金保証金	1,890	1,605
資産除去債務	28	28
その他	192	162
固定負債合計	12,904	15,486
負債合計	22,898	26,608
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,940	3,940
資本剰余金	3,570	3,570
利益剰余金	1,635	1,626
自己株式	17	17
株主資本合計	9,129	9,120
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31	126
繰延ヘッジ損益	10	5
為替換算調整勘定	194	75
その他の包括利益累計額合計	173	56
少数株主持分	39	40
純資産合計	8,995	9,218
負債純資産合計	31,894	35,827

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	4,651	4,625
売上原価	3,674	3,678
売上総利益	977	946
販売費及び一般管理費	670	680
営業利益	306	265
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
負ののれん償却額	2	2
持分法による投資利益	7	4
為替差益	3	4
その他	11	13
営業外収益合計	25	25
営業外費用		
支払利息	76	69
その他	52	29
営業外費用合計	128	99
経常利益	203	191
特別利益		
貸倒引当金戻入額	0	-
受取補償金	8	-
特別利益合計	8	-
特別損失		
固定資産廃棄損	3	0
関係会社出資金売却損	-	9
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	43	-
特別損失合計	47	9
税金等調整前四半期純利益	164	182
法人税、住民税及び事業税	21	11
法人税等調整額	0	0
法人税等合計	21	11
少数株主損益調整前四半期純利益	142	171
少数株主利益	0	1
四半期純利益	142	170

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	142	171
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	94
繰延ヘッジ損益	38	16
為替換算調整勘定	36	83
持分法適用会社に対する持分相当額	14	35
その他の包括利益合計	76	230
四半期包括利益	219	401
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	218	400
少数株主に係る四半期包括利益	0	1

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注)3
	衣料事業	インテリア産業資 材事業	半導体 事業	ファイン ケミカル 事業	不動産 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	1,988	1,612	387	277	270	4,537	114	4,651	-	4,651
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	0	1	3	-	4	10	64	75	75	-
計	1,989	1,614	391	277	275	4,547	179	4,726	75	4,651
セグメント 利益	104	26	36	37	151	356	31	388	82	306

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである自動車教習事業、新規事業等が含まれております。

2. セグメント利益の調整額 82百万円には、セグメント間取引消去 4百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 86百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注)3
	衣料事業	インテリア産業資 材事業	半導体 事業	ファイン ケミカル 事業	不動産 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	1,889	1,876	313	174	265	4,518	107	4,625	-	4,625
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	6	3	4	-	4	18	65	84	84	-
計	1,896	1,879	317	174	269	4,537	172	4,710	84	4,625
セグメント 利益	86	85	3	15	149	339	15	355	89	265

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである自動車教習事業、新規事業等が含まれております。

2. セグメント利益の調整額 89百万円には、セグメント間取引消去 1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 88百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。